

**参考資料 2022 年度の応募受付は終了しました。内容変更の可能性  
があるため、2023 年度のお募にあたっては、2023 年 3 月上旬(予  
定)に公表される募集要項を確認してください。**

2022 年 6 月 1 日

## 2022 年度 R2030 推進のためのグラスルーツ実践支援制度 募集要項

(事務局：学校法人立命館 人事部人事課)

### 1. 本制度の目的

本学園は、コロナ禍における様々な困難を経験しました。その中でも教職員の現場での自発的で多様な実践の積み重ねがあり、アフターコロナを展望した新たな取組みが推し進められています。この間の教職員の奮闘に深い敬意を示すとともに、これらの草の根的な取組みを学園全体に広げることが、ひいては R2030 チャレンジ・デザイン推進の原動力となるものと考えています。

このような中、常任理事会は、2021 年度業務協議会での議論を通じて、R2030 の推進を自分ごと化し、5 つの転換を創造的に推進する教職員の現場での実践を後押しする「R2030 推進のためのグラスルーツ実践支援制度(以下、「本制度」)を設けることを決定しました。

本制度は、教職員による現場での自発的で草の根(グラスルーツ)的な取組みを励まし、具体的な実践に必要な経費等を支援することを目的とするものです。このため、本制度は教育、研究、社会活動といった特定のカテゴリに限定せず、幅広い取組みを支援対象とします。なお、既に取組みを実施し、現在も継続しているものも対象とします。また、部門や職種を横断したメンバー構成により、それぞれの現場を繋ぎ、それぞれの強みを活かす実践を推奨します。

本制度による多様な実践を共有することで、改善・改革の取組みを広げるとともに、自発的な取組みの中から組織的な施策や制度へ展開が期待される芽を見つけ、育てる仕組みづくりにも取り組むものです。

### 2. 対象となる取組み

○教職員による現場での自発的で草の根(グラスルーツ)的な取組みであり、開発、実践、調査、研修、実践の評価・分析のいずれかに該当し、かつ具体的な改善・改革に繋がる計画があるものを対象とします。なお、既に取組みを実施し、現在も継続しているものも対象とします。

#### ■対象となる取組み区分

- ①授業形態・授業運営(準備、フォローアップを含む)の改善、高度化・効率化に関する取組み
- ②地域連携・学外連携による正課・課外プログラム等に関する取組み
- ③研究と教育を結合したプロジェクトや探究学習等に関する取組み
- ④アフターコロナを展望した学生・生徒・児童像と支援・育成に関する取組み

**参考資料 2022 年度の応募受付は終了しました。内容変更の可能性があるので、2023 年度のお募りにあたっては、2023 年 3 月上旬(予定)に公表される募集要項を確認してください。**

- ⑤他機関との連携や部課を超えた業務の改善、高度化・効率化に関する取組み
- ⑥業務の効率化やコミュニケーション促進等による働きやすさや働きがいの向上、ダイバーシティ & インクルージョン促進に関する取組み
- ⑦その他 R2030 を推進する取組み

※本制度の趣旨に鑑みて、教員による研究活動を実施することのみを目的とした活動、具体的な改善・改革に繋がる計画のない研修は対象外とします。

※「具体的な改善・改革に繋がる計画」は、当該年度内だけでなく、数年以内の計画も可能です。

- 取組みが組織や全学に波及することが期待できるもの、部門（学部・研究科、部、学校）や職種を横断する取組みを強く期待します。
- 本制度による支援額では必要経費に不足が生じ、他制度における使途制限等がない場合には、経費の合算使用を認めます。ただし、重複支出（支給）とならないよう留意してください。

### 3. 応募資格

- 「個人応募」と「グループ応募」に区分し、応募資格を以下のとおり定めます。

#### 【個人応募】

- ・本学園（立命館大学、A P U、附属校）に所属する本務教職員とします。本務教職員の範囲は以下のとおりとし、任期の有期・無期は問いません。

#### 【RU 教員】

雇用期間の定めのない教員（外国語専任講師、理工系基礎教育専任講師を含む）、任期制教員（任期制教員 A、任期制教員 B、任期制教員（助教））、有期雇用教員（特別任用教員、特命教員、特別契約教員、特別招聘教員 A、特別招聘教員 B、特任助教、初任助教、助手）、有期雇用研究教員（特別招聘研究教員、研究教員）、嘱託講師、継続雇用教員、継続雇用専任講師

#### 【APU 教員】

雇用期間の定めのない教員（特任講師を含む）、任期制教員、特別招聘教員、嘱託講師、特別雇用教員、継続雇用教員、特別任命教員

#### 【附属校】

雇用期間の定めのない教員（附属校外国語専任講師を含む）、有期雇用教員（特別契約教諭、特別任用教諭、常勤講師、国際バカロレアプログラム特別講師、嘱託指導講師）、継続雇用教諭 A

#### 【職員】

雇用期間の定めのない職員（特定業務専門職員、特定職員を含む）、契約職員（事務職）、契約職員（専門職）、継続雇用職員

**参考資料 2022 年度の応募受付は終了しました。内容変更の可能性  
があるため、2023 年度に応募にあたっては、2023 年 3 月上旬(予  
定)に公表される募集要項を確認してください。**

**【グループ応募】**

・本務教職員 1 名以上を含み、本務・兼務（授業担当講師、非常勤講師、客員教員、非常勤研究教員等）の別を問わない本学園の教職員複数名により構成されるグループとします。構成メンバーの 1 名を「代表者」、それ以外を「分担者」とします。

ただし、兼務教職員は経費申請の際の算出人数には参入できません（詳細後述）。

○個人応募、グループ応募いずれの場合も、「協力者」として、学生、大学院学生、生徒、児童に加え、連携先機関の構成員等学外者を加えることを可能とします。ただし、経費申請の際の参画人数には参入できません（詳細後述）。

○本制度への応募に際して、「代表者」は、個人応募、グループ応募あわせて、1 人 1 件までとします。ただし、「分担者」としての参画については、重複応募を妨げません。

※グループ応募においては、部門（学部・研究科、部、学校）を横断するグループや教職協働グループ、附属校と大学によるグループ等、部門や職種を横断したメンバーにより構成される応募を強く期待します。

※職員による応募の場合は、職場や職員組織に取組みの成果を還元することを目指し、「代表者」「分担者」は業務の一環に位置づけることを原則としてください。このため、所属長と事前に相談を行うとともに適宜協力・支援を仰いでください。

**4. 支援経費額、上限等**

○支援対象経費は、個人応募、グループ応募ともに、以下の表の記載事項を参考としつつ、取組み実施にあたって真に必要な費用を申請してください。草の根的な実践を支援する趣旨から、1 件数万円など少額の申請も可とします。

○支援対象期間は、2022 年度中（2023 年 3 月 31 日まで）とします。2023 年度は別途募集を行います。

応募種別	支援経費額の上限
個人応募	上限 30 万円（1~30 万円の範囲内において 1 万円単位）で申請可
グループ応募	「代表者」および「分担者」のうち本務教職員の人数×30 万円の範囲内（1 万円単位）で申請可（「分担者」のうち兼務教職員および「協力者」は上限額算出には含みません）
個人応募、グループ応募いずれも、申請フォームの記述内容に基づき、 実際の経費支援金額を決定します。 (内容によっては減額採択となることもあります)	

例：代表者および分担者計 5 名（うち本務教職員 3 名）、関係者 5 名で、グループ応募する場合

（代表者・分担者のうち本務教職員）3 名×30 万円=90 万円を申請上限とします。

**参考資料 2022 年度の応募受付は終了しました。内容変更の可能性  
があるため、2023 年度のお募りにあたっては、2023 年 3 月上旬(予  
定)に公表される募集要項を確認してください。**

## 5. 募集期間

- 個人応募、グループ応募毎に以下のとおりとします。募集要項や応募フォームについては、  
以下記載の Web ページにて掲載します。必要事項を確認のうえ、応募フォームをメール  
([グラスルーツ実践支援制度事務局宛：grass-r@st.ritsumei.ac.jp](mailto:grass-r@st.ritsumei.ac.jp)) 添付で送付してくださ  
い。

個人応募期間：

2022 年 6 月 13 日 (月) ～

※予算の範囲内で随時募集とします。

グループ応募期間：

初回 2022 年 6 月 13 日 (月) ～2022 年 7 月 1 日 (金) 正午

※初回以降は計画を早く実践に繋げる趣旨から、初回の採否決定以降、予算の範囲内で  
随時募集を行います。

募集要項、応募フォーム等掲載は、準備が整い次第以下の Web ページに順次掲載します。

(いずれも、RAINBOW ID パスワードによるアクセスが必要です)

■立命館ポータル (お知らせ) 欄

[https://ritsumei365.sharepoint.com/sites/portal/SitePages/%E3%83%9B%E3%83%BC  
%E3%83%A0.aspx](https://ritsumei365.sharepoint.com/sites/portal/SitePages/%E3%83%9B%E3%83%BC%E3%83%A0.aspx)

■UNITAS 特集ページ

[https://secure.ritsumei.ac.jp/staff-all/unitas/features/detail/?news\\_id=37](https://secure.ritsumei.ac.jp/staff-all/unitas/features/detail/?news_id=37)

※受付メールをもって応募完了となります。

## 6. 審査、採否結果等通知

- 審査は、取組み内容の適合性・必要性、取組み計画の妥当性、取組みの効果・波及等を確認し、総合的に行います。また、申請経費の必要性・妥当性を確認して支援額を決定します。
- 個人応募は、応募受付後概ね 2 週間程度 (長期休暇中を除く) で採否結果および採択金額をメールにて通知を予定します。
- 初回グループ応募の採否結果および採択金額は 7 月 15 日 (金) にメールにて通知を予定します。初回応募の採否結果通知以降は随時募集とし、募集受付後概ね 2 週間程度 (長期休暇中を除く) で採否結果および採択金額をメールにて通知を予定します。

## 7. その他留意事項

### (1) 経費の執行

- 執行可能範囲は、取組み実施に必要な経費とします。採択者・採択グループに執行要領を配付し、これに基づき運用します。

**参考資料 2022 年度の応募受付は終了しました。内容変更の可能性  
があるため、2023 年度のお募りにあたっては、2023 年 3 月上旬(予  
定)に公表される募集要項を確認してください。**

- 個人採択の場合は給与合算支払い（課税）とし、採択者による執行管理とします。
- グループ採択で既存の部課に予算の配付が可能な場合は、各部課で予算執行をお願いします（部課を横断する場合は、それぞれの部署が予算執行をできるようなプロジェクト型の予算を設定します）。既存の部課での予算配付・執行が困難な場合は、人事部内に執行支援チームを整備し対応します。応募時に選択していただきます。

**(2) 取組み内容の共有と採択者・採択グループへの要請事項等**

- 採択情報については、随時取組みテーマ、代表者・分担者氏名等を HP で公表・共有します。HP では、取組みを広げる趣旨から、取組みに対してコメントや代表者へコンタクトが取れる等のコミュニケーションの工夫も検討します。
- 本制度の取組みを広げ、取組み促進のための学内外との交流や連携の促進、将来的に組織的あるいは全学的な取組みへの展開を支援するため展開推進チーム（事務局：人事部）を置きます。これらに係る依頼への積極的な対応をお願いします。
- 年度終了時（2023 年 4 月予定）に、取組み内容、実績・成果の報告および経費の執行報告の提出を依頼します。取組み内容および実績・成果の報告は、取組み実践の全学への効果的な共有を目的として、以下の方法を予定し、HP で公開します。作成要領等については採択者、採択グループへ別途案内します。
  - ①個人採択者：5 分程度の動画（パワーポイントに音声を入れたもの等）またはパワーポイントファイルを提出
  - ②採択グループ：10 分以内の動画（パワーポイントに音声を入れたもの等）を提出

**(3) 2023 年度の予定**

- 2022 年度の採択取組みとして、類似の取組みが複数ある場合は、2023 年度から取組みの統合や部課の組織的な取組みとするよう調整を行う場合があります。
- 2023 年度は、2022 年度からの「継続」、2023 年度の「新規」の別を明らかにして募集を行う予定です。「継続」の場合は、2022 年度の取組み成果を踏まえた計画の記載を求めます。

問合せ先：

学校法人立命館 人事部人事課内

グラスルーツ実践支援制度事務局 野村・長田（ながた）

外線：075-813-8510、内線：510-2171・2874

E-mail：grass-r@st.ritsumei.ac.jp

以上